

感染防止安全計画 (様式1) (2023.3.13以降開催イベント用)

1. 開催概要

※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可

イベント名	明治安田生命 J1 リーグ、J リーグ YBC ルヴァンカップ https://www.urawa-reds.co.jp/ (開催案内等の URL があれば記載)			
出演者・チーム等	浦和レッドダイヤモンズ (多数のため収まらない場合→別途、一覧をご提出ください。)			
開催日時	令和 5 年 3 月 1 8 日, 2 6 日 ※複数回開催の場合別途、開催する日時の一覧をご提出ください。			
開催会場	浦和駒場スタジアム https://www.city.saitama.jp/004/006/003/003/p033423.html (会場の URL があれば記載)			
会場所在地	さいたま市浦和区駒場 2-1-1			
主催者	公益財団法人 日本サッカー協会 / 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ			
所在地	東京都文京区本郷 3 丁目 10 番 15 号 JFA ハウス			
責任者氏名	主管者 浦和レッドダイヤモンズ代表 田口 誠			
連絡先	浦和レッドダイヤモンズ 代表電話 048-812-1212 メール info@urawa-reds.co.jp			
収容率 (上限) いずれかを 選択	<input checked="" type="checkbox"/>	①収容定員あり 100%	<input type="checkbox"/>	②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
収容定員	21,481 人		---	
参加人数	最大 21,481 人			
その他 特記事項				

2. 具体的な対策

※対策を取られる項目にチェックを入れた上で、具体的な対策をお書きください

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

① 飛沫感染対策

<チェック項目>

- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

<具体的な対策>

<記載項目（例）>（※）対策の例であり、必須の取組ではないことに留意すること

- ⇒ 入場ゲートの増設、開場時間の前倒し、時間差・分散退場の実施、密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築、交通機関との連携（駅付近の混雑度データを踏まえた増便等）による誘導
- ⇒ 密になりやすい場所での二酸化炭素濃度測定器等を活用した混雑状況の把握・管理、マーキング、誘導員等の配置による誘導

具体的な対策をお書きください

- ・ トイレ、売店の待機列については適切な距離を保つよう案内を掲示し、かつ必要に応じ係員による呼びかけを行う。
- ・ 時間差退場の実施

②エアロゾル感染対策

<チェック項目>

- ☑ 機械換気による常時換気又は窓開け換気
 - 必要な換気量（一人当たり換気量 30 m³/時を目安）を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね 1,000ppm 以下を目安（二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的）
 - 機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で2方向の窓開け
 - 機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は 40-70%
 - 屋外開催は除く
- ☑ イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

<具体的な対策>

<記載項目(例)> (※) 対策の例であり、必須の取組ではないことに留意すること

⇒各施設の設備に応じた換気

- 施設に備わっている換気設備の確認、その仕様を踏まえた適切な換気
- 二酸化炭素濃度測定器による常時モニターや映像解析を活用した換気状況を確認するための手法の検討・実施
- 換気能力維持のための定期的な検査・メンテナンス

⇒距離の確保については、①飛沫感染対策の対策例を参照

具体的な対策をお書きください

- ・施設に備わっている換気設備による機械換気の実施
 - ・換気能力維持のための定期的検査、メンテナンス実施を依頼
 - ・各諸室については、機械換気のほか、必要に応じて定期的換気を実施
- ※ 諸室は選手導線も含めて極力ドアを開けたままにすることでドアノブに触れる回数も減少させる。

③接触感染対策

<チェック項目>

- ☑ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- ☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

<具体的な対策>

<記載項目（例）>（※）対策の例であり、必須の取組ではないことに留意すること

- ⇒具体的な手洗場、アルコール等の手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施
- ⇒アナウンス等による手洗・手指消毒の呼びかけ
- ⇒距離の確保については、①飛沫感染対策の対策例を参照

具体的な対策をお書きください

- ・場内各所での手指消毒の実施
- ・手洗い、手指消毒の呼びかけ（場内アナウンス、場内へのサイン掲示）
- ・入場ゲートおよび使用する諸室への消毒液の設置
- ・チーム到着前に、チームが使用を予定する場所すべてを消毒
※チーム到着より遡って48時間以内に施設利用がない場合は消毒しない
- ・必要に応じ更衣室は、試合の前半中に再度消毒を実施
- ・距離の確保については、①を参照

(2) その他の感染対策

④ 飲食時の感染対策

<チェック項目>

- 上記(1) 感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策の周知

<具体的な対策>

<記載項目(例)> (※) 対策の例であり、必須の取組ではないことに留意すること

- ⇒ アナウンス等による飲食時の感染対策の呼びかけ
- ⇒ 飲食専用エリアの設置及び当該エリアでの飲食の推奨
- ⇒ 飲食店に求められる感染対策等を踏まえた飲食専用エリアでの感染対策(身体的距離の確保等)

具体的な対策をお書きください

- ・ 埼玉県のと請に従った飲食・酒類の提供を実施。特に営業時間や食事、アルコールの提供に関する具体的な制限が加わる場合は必ずと請に従う
※5人以上への酒類提供時のワクチン接種歴又は検査結果の確認を実施
- ・ 飲食中は会話・発声をつつしむこととする。
- ・ 販売時の待機列については適切な距離を保つよう案内を掲示し、かつ必要に応じ係員による呼びかけを行う。

⑤ イベント前の感染対策

<チェック項目>

- 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

<具体的な対策>

<記載項目（例）>（※）対策の例であり、必須の取組ではないことに留意すること

- ⇒ 体制構築の上、検温・検査の実施
- ⇒ 発熱等の症状がある者の参加自粛を促すことができるキャンセルポリシーの整備

具体的な対策をお書きください

- ・ 入場時に検温を実施しないが、37.5度以上の場合、また 37.5度未満であっても症状がある場合や平熱よりも高いことが明らかな場合は来場を見合わせていただく。
- ・ 上記をチケット販売時の注意事項に明記し、同意した方だけが購入することができる仕様とする。
- ・ オフィシャルサイトにおいて同内容を事前周知する。

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑥ 出演者やスタッフの感染対策

<チェック項目>

- ☑ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における上記（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- ☑ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

<具体的な対策>

<記載項目（例）>（※）対策の例であり、必須の取組ではないことに留意すること

⇒ 日常から行う出演者やスタッフの感染対策の実施

- 健康アプリの活用等による健康管理
- 出演者やスタッフの必要に応じた検査の実施
- 発熱等の症状がある者は出演・練習を控える
- 練習時やその前後の活動等における出演者やスタッフの関係者間の適切な距離確保、換気等

⇒ 本番及びその前後の活動における出演者やスタッフの感染対策の実施

- 控室等における換気の徹底、三密の回避
- イベント前後を含めた1.（2）④ 飲食時の感染対策の徹底の呼びかけ

⇒ ステージと観客席間の適切な距離の確保、出演者やスタッフ及び観客双方への感染対策への周知

具体的な対策をお書きください

- ・ 日頃の健康管理・行動記録、リスク行動の回避により未然に拡大を予防する
- ・ 体調不良者が発生した場合はチームドクターの確認のもと抗原定性検査を実施する
- ・ 万が一、陽性判定となった場合は、厚労省の定める適切な待機措置のもと療養する
- ・ 行動記録を参考に、チーム内で濃厚接触疑い者の有無を確認し、濃厚接触疑い者がいる場合チーム合流前の検査を行う
- ・ Jリーグ検査管理ツールへ、検査結果、濃厚接触者の有無を報告する（重要事象報告）
- ・ 陽性者、濃厚接触者（保健所から特定された者）を除きトレーニング・試合を行う

※提出時には、イベントのチラシや計画書等（既存資料）、参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

以降は、該当する場合のみ記載してください

3. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属、氏名）

※ 専門家チーム（敬称略）

専門家チーム	賀来 満夫	東北医科薬科大学医学部 感染症学教室 特任教授
	三鴨 廣繁	愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学 教授
	館田 一博	東邦大学医学部 微生物・感染症学講座 教授

NPB Jリーグ対策連絡会議自体は2022年11月28日まで開催。以降は不定期での個別相談に移行

主な助言内容：

Jリーグ 新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインは、NPB・Jリーグで専門家チーム・地域アドバイザーを設け、定期的に情報交換、アドバイス、ガイドラインの監修等をいただいております。

浦和駒場スタジアム 試合開催日程

月	日	大会	対戦相手	K.O.	H&A	会場
3月	18土	J-5	新潟	15:00	H	浦和駒場スタジアム
	26日	YLC GS2	清水	15:00	H	浦和駒場スタジアム